

復活

「芸術は全て、全く無用である」(ワイルド)

張り裂けるような馬鹿笑いから
鋭いナイフでこの身に直線を切り刻み
生活はいやがうえにもつきまとい
蹴落として今、復活の時

むせ返る蜜の香りに唾をくれてやれば
吸い寄せられて唇は身悶えし
皮肉な笑いをふと洩らせば、耐えきれず
自ら肉体を開き、愛撫を曝す

哀しい侮蔑の衣を身にまとい
虚栄に任せてこれ見よがしにひるがえす
己がふてぶてしく野蛮な狡知に向け
首根を押さえられた数々の欲望に向け

音楽に血を沸かして乳首を噛み
涙しては陶酔の中に放浪い
詩に世界を弄んで羨望を誘い
倦みては新たな無地に色をなすりつける

愚かなるは罪を怖れる者達よ
哀れなるは悲愴を知らぬ者達よ
快楽をくぐり抜けてみるがいい
生活を抱き締めるために

(1984.12.26)